

事業評価書

補助事業名	交通施設：市道小10742号外2道路改良工事				
補助事業者名	小美玉市				
実施場所	小美玉市中延地内				
補助事業の成果の目標	<p>当路線は、中延地区の住民が小川地区市街地へ向かう生活道路として利用されているとともに、県道玉里水戸線と市道小201号線を結ぶ道路でもある。</p> <p>しかし、現道は全線にわたり狭隘なため、車両同士の離合が困難な状況であり、さらに道路側溝が未整備であることから、大雨時には雨水が民地に入り、水たまりができてしまうことで住民の生活環境に支障をきたしている。</p> <p>よって、これらを改善するため、現道の道路拡幅及び道路側溝の整備を行い、交通の安全性の確保及び地域住民の生活環境の向上を図る。</p> <p>【参考指標】対象地区（中延地区）人口／世帯数：1,402人／581世帯（平成31年4月1日現在）</p>				
補助事業の内容	用地補償・物件補償 A=281.72m ² 道路改良工事 L=346.9m W=3.0/4.6m				
補助事業の始期及び終期	平成21年度から令和3年度				
事業費及び交付金		平成30年度 以前	令和元年度	令和2年度 以降予定	計
	事業費	円 160,200,040	円 83,135,846	円 68,350,000	円 311,685,886
	交付金額	円 144,700,000	円 73,700,000	円 66,500,000	円 284,900,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 本線は、全線供用開始後に地元区長から整備効果等に関する意見を聴取することとしているが、R1年度工事完了区間において、「車両のすれ違いが可能となり利便性が向上した」や「道路側溝が整備され大雨時の被害が解消した。」など、既に高い評価を受けている。</p> <p>【地域住民への周知の実施結果】 本事業が交付金を活用した事業である旨を、 ①地区回覧により周知した。 ②工事期間中、工事看板に記載した。 ③市ホームページに掲載した。</p>				
事業の改善措置及び今後の対応	無				
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無				

事業評価書

補助事業名	教育文化施設：幼稚園バス更新事業			
補助事業者名	小美玉市			
実施場所	小美玉市小川 234 番地 1 (元気っ子幼稚園) 小美玉市上玉里 2956 番地 3 (玉里幼稚園)			
補助事業の成果の目標	<p>本市の幼稚園バスは、現在園児送迎のため年間約 200 日の運行を実施しているが、現有するバスについては購入より 17 年が経過し、老朽化が著しく、また故障などの回数が増え今後の運行に支障を来しかねない状況である。</p> <p>よって、老朽化した車両の更新を行い、走行性・安全性の確保と維持管理の軽減、園児送迎における安心、安定運行の向上を図る。</p> <p>【参考指標】 在籍園児数 (令和元年 5 月 1 日現在) 元気っ子幼稚園：50 名，玉里幼稚園：71 名</p>			
補助事業の内容	幼稚園バス購入 5 台			
補助事業の始期及び終期	令和元年度			
事業費及び交付金額		令和元年度		計
	事業費	円 20,900,000	円	円 20,900,000
	交付金額	円 19,000,000	円	円 19,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【成果及び評価】 幼稚園バスに関する保護者アンケートを実施、運行において安心度が得られていることや、安全安定運行について確認したところ、バス利用者の 88.1% が運行に安心感を持っていることが分かった。 また、維持管理について、本事業を実施したことにより故障・修理等のリスクを回避できたため、安心して運転業務に携わることができることを運転手からの意見聴取により確認できたため、本事業の目標は達成したと判断する。</p> <p>【周知の実施状況】 1) 購入車両に「R1 防衛交付金」と記載。 2) 市広報誌及びホームページに、交付金を活用して車両購入をした旨掲載した。</p>			
事業の改善措置及び今後の対応	無			
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無			

事業評価書

補助事業名	環境衛生施設：旧園部川排水施設排水ポンプ更新工事			
補助事業者名	小美玉市長			
実施場所	小美玉市小川地内			
補助事業の成果の目標	<p>旧園部川排水施設は、平成5年8月に整備され、25年以上が経過した。整備して以降、施設の保守点検を行い、修繕や改修を進め機能の維持に努めてきたが、主要設備である排水ポンプは財産処分制限期間の17年を超えて運用されている状況であり、当該排水ポンプの製造メーカーである日立製作所は、現在、大型ポンプの製造を中止しており、主要部品交換は出来ない状況である。</p> <p>当該施設は洪水被害の軽減を目的として整備された施設であり、近年増加している突発的な豪雨への備えとして重要な施設であり、財産処分制限期間を超過している排水ポンプ等を更新し、排水施設の機能を維持し、地域住民の生活安定に寄与する。</p> <p>【参考指標】対象地区（小川地区）人口/世帯数：2,864人/1,178世帯 （令和元年7月1日現在）</p>			
補助事業の内容	排水施設工事 一式			
補助事業の始期及び終期	令和元年度			
事業費及び交付金額		令和元年度		計
	事業費	63,470,000 円		63,470,000 円
	交付金額	57,000,000 円		57,000,000 円
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>〔補助事業の成果及び評価〕 当該施設の排水ポンプ更新が完了し、更に排水管並びに架台の塗装工等も実施し、施設の長寿命化が図れた。また、現地湛水による試運転試験において良好な作動を確認した。さらに、令和2年4月18日の降雨（降水量 74.5mm/日）の際も正常に稼働し排水を行った。なお、当該施設が設置されている旧園部川沿岸の5行政区で構成されている旧園部川排水施設維持管理委員会からは、施設の更新工事が完了し部品等も交換され、従前から見違えた施設の状況について、防衛補助事業により、地域の水害への備えとして重要な排水施設の機能が維持されることに対して評価を得ており、地域住民の生活安定が図られたと考える。</p> <p>〔地域住民への周知の実施状況〕 本事業が交付金を活用した事業である旨を、 ①地区回覧により周知 ②工事期間中、工事看板に記載 ③市ホームページに掲載</p>			
事業の改善措置及び今後の対応	無			
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無			

事業評価書

補助事業名	消防に関する施設：耐震性貯水槽設置				
補助事業者名	小美玉市長				
実施場所	小美玉市上吉影				
補助事業の成果の目標	<p>本市の旧小川町は、旧美野里町や旧玉里村に比べ、消火栓や防火水槽等の消防水利の整備が未だ不十分な地域である。</p> <p>旧小川町では、平成24年1月に10棟が全焼、4棟が部分焼となる火災が発生し、1名の焼死者を出した。また、東日本大震災時には、火災発生が1件で大惨事に至らなかったが、断水の影響で消火栓が使用できない状態となった。</p> <p>さらに、平成31年2月には、事業所において10,000平方メートルを超える大規模な火災が発生し、長時間の消火活動となった。</p> <p>そこで、先般の東日本大震災や今後想定されている首都直下型地震等の予期せぬ災害に備え、消火活動に必要な水源を確保するために、耐震性貯水槽を整備し、消防力を強化を図り、住民が安心して安全な暮らしができる環境に寄与することを目的とする。</p> <p>【参考指標】整備予定地区の人口／世帯数：上吉影地区 509人／195世帯 (H31.4.1現在)</p>				
補助事業の内容	工事1基 耐震性貯水槽（40m ³ 型）1基				
補助事業の始期及び終期	平成28年度から令和元年度				
事業費及び交付金		平成30年度以前	令和元年度	令和2年度以降予定	計
	事業費	円 29,862,000	円 8,624,000	円 0	円 38,486,000
	交付金額	円 27,420,000	円 6,500,000	円 0	円 33,920,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>[補助事業の成果及び評価] 上吉影地区における耐震性貯水槽の整備が完了した。地元区長に対して意見を聴取したところ、老朽化し倒壊危険のあった防火水槽を取り壊し、新たに耐震性貯水槽が整備されたことにより、住民が安心して安全な暮らしができる環境が図られたと評価を得られた。</p> <p>[地域住民への周知の実施状況] 工事看板、地区回覧、防火水槽の標識（支柱）に調整交付金事業である旨記載をした。また、市ホームページ及び広報紙に掲載をした。</p>				
事業の改善措置及び今後の対応	無				
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無				

事業評価書

補助事業名	社会福祉施設:公共用バス車庫整備(実施設計) 社会福祉施設:公共用バス車庫整備(建築工事)			
補助事業者名	小美玉市			
実施場所	小美玉市堅倉835番地外			
補助事業の成果の目標	<p>小美玉市では地域住民の社会福祉活動の足として市が所有する公共用バスを必要とする各種団体に貸し出しを行っている。</p> <p>当市の公共用バスは6台で運行しているが、バスの大型化により42人乗りのバスを保管できる車庫は1台しかなく、これまで車庫を建設する用地が確保できなかったため、他の車両は公用車車庫等に保管している状況となっている。</p> <p>昨年度、車庫用地の確保ができたため、不足する2台分の車庫の建設を行うことにより、車両の安全点検、清掃及び風雨による車両の劣化を防止することができる。</p> <p>これにより、常に万全な状態で車両の貸し出しを行うことができ、円滑な社会福祉活動ができる環境の確保を図るものである。</p> <p>【参考指数】 平成30年度利用団体/利用日数 : 249団体/262日</p>			
補助事業の内容	バス車庫実施設計 バス車庫建築工事 126.78㎡			
補助事業の始期及び終期	令和元年度			
事業費及び交付金額		令和元年度		計
	事業費	円	円	円
			28,880,000	28,880,000
	交付金額	円	円	円
			22,200,000	22,200,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>〔補助事業の成果及び評価〕 バス2台を保管するための車庫の整備が完了した。点検・清掃等を行う運転手に聞き取りを行ったところ、車両の点検・整備が行いやすくなり、清掃の負担も軽減され、常に万全な状態を保つことができるようになった。これにより、利用者が快適に利用することができるようになったと考える。</p> <p>〔地域住民への周知の実施状況〕 本事業が交付金を活用した事業である旨について ①工事期間中、工事看板に記載 ②工事完了後、市広報誌に掲載 ③工事完了後、市ホームページに掲載</p>			
事業の改善措置及び今後の対応				
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無			

事業評価書

補助事業名	産業の振興に寄与する施設：佐才地区排水路整備事業				
補助事業者名	小美玉市長				
実施場所	小美玉市佐才地内				
補助事業の成果の目標	<p>現在の水路においては、昭和57年に県営巴川流域地区土地改良事業により整備された水路であり、本年をもって36年を経過している。柵渠等により整備された水路のため、土砂も溜まりやすく、流れが阻害されるため、強雨の際には雨水が溢れ出るなど耕作に支障を来たす場合がある。また、ひびや欠損、側面のはらみが一部で生じはじめていて、地元水利組合による維持管理作業も更に増えていくことが懸念される。</p> <p>このため、鉄筋コンクリート排水フリューム等のプレキャスト製品（三面水路）を使用し整備工事を施工することにより、堅牢で流れのよい機能を確保するとともに、維持管理作業の軽減を図る。</p> <p>【参考指標】 ・管理状況：草刈3回、水路泥上げ3回、ポンプの点検整備2回、異常気象（台風・雪害）の臨時の対応2回 計10回 その他耕作者を中心に随時維持管理作業（作付時期は交代で4月21日から8月31日まで延べ232回揚水等管理を実施）※平成30年度実績</p>				
補助事業の内容	排水路整備工事 L=131.4m				
補助事業の始期及び終期	平成30年度から令和元年度				
事業費及び交付金		平成30年度	令和元年度	令和2年度	計
	事業費	2,700,000 円	8,547,000 円	0 円	11,247,000 円
	交付金額	2,400,000 円	4,900,000 円	0 円	7,300,000 円
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 本工事が完了したことにより、供用を開始した。地元水利施設維持管理組合及び耕作者に対し意見を聴取したところ、「排水路が整備され、堅牢で流れのよい機能が確保できた。また、以前のように土砂も溜まらないため、田植え時期に行う泥上げ作業が軽減された。」などの意見があり、維持管理作業の軽減が図られた。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 本事業が交付金を活用した事業である旨を、 ①地区回覧により周知。 ②工事期間中、工事看板に記載。 ③市ホームページに掲載</p>				
事業の改善措置及び今後の対応	無				
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無				

注：1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額（交付金・市町村費等・その他・運用益・計）、基金処分額及び基金残額についても記載すること。

2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

事業評価書

補助事業名	環境衛生施設：青色回転灯装備自動車購入事業				
補助事業者名	小美玉市長				
実施場所	小美玉市小川・玉里地区内				
補助事業の成果の目標	<p>青色回転灯装備自動車整備を進めていく背景として、犯罪の多様化と自治会・町内会加入率の低下、近所付き合いの希薄化、地域活動の担い手不足などにより、自治会・町内会の機能が十分に発揮されなくなっていることが指摘されている。</p> <p>小美玉市においても、防犯ボランティア団体数が平成28年度の19団体で頭打ちとなり、以後減少傾向にある。これは、構成員の高齢化や引継ぎの問題が生じ、活動停止や活動内容の縮小などで団体の統廃合に陥ったためである。</p> <p>このようなことから、基地周辺住民が安全で安心して暮らせるまちづくりのため、街頭犯罪抑止等の目的で青色回転灯装備自動車による街頭パトロールを推進し、住民の防犯意識の向上を図るとともに、犯罪への抑止効果を高めることで市内の犯罪を減少させ、住民の体感治安の向上を図るものである。</p> <p>【参考指標】 対象地区（小川・玉里地区）人口／世帯数：24,386人／10,063世帯 小美玉市内防犯ボランティア団体数：18団体（小川・玉里地区10団体）</p> <p style="text-align: right;">（令和元年11月1日現在）</p>				
補助事業の内容	青色回転灯装備自動車 2台				
補助事業の始期及び終期	令和元年度				
事業費及び交付金額		平成30年度以前	令和元年度	令和2年度以降	計
	事業費	円 0	円 3,806,000	円	円 3,806,000
	交付金額	円 0	円 3,500,000	円	円 3,500,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 当施設は、元年度で事業が完了し供用を開始した。地元防犯ボランティア団体に対して意見を聴取したところ、車輛が更新されたことによりパトロールが充実化することが出来、パトロールを強化する事により防犯意識が高まり、犯罪抑止に効果が発揮されている等の回答があり、地域住民が安心して暮らせる生活環境の向上が図られたと考える。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 本事業が交付金を活用した事業である旨を、 ①青色回転灯装備自動車後方に補助事業名記載 ②市ホームページに掲載</p>				
事業の改善措置及び今後の対応	無				
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無				

事業評価書

補助事業名	福祉に関する事業：小美玉市公共用バス整備基金									
補助事業者名	小美玉市									
実施場所	小美玉市内									
補助事業の成果の目標	<p>現在、小美玉市では地域住民の社会福祉活動の一助として市が所有する公共用バスを利用する事業等を行う各種団体に貸し出している。</p> <p>当市の公共用バスは、既に10年以上を経過しており、総走行距離も20万km以上であることから、修理や部品交換が年々多くなっており、また安全対策の面からも懸念される状況である。</p> <p>そこで、常に万全な車両で貸し出すことができるよう、現有車両を修理、点検、更新することで、円滑な社会福祉活動の一助として支援ができる環境の確保を図る。</p> <p>【参考指標】 平成30年度公共用バス利用団体／利用日数 延べ249団体／延べ262日</p>									
補助事業の内容	市が所有する公共用バスの修繕及び更新									
補助事業の始期及び終期	基金の造成：平成25年度から令和6年度 基金の処分：平成26年度から令和6年度									
事業費及び交付金額	基金造成額(A)					基金処分額(B)	基金残額(A)-(B)	継続事業に要した額		
	年度	交付金	市町村費等	その他	運用益				計	
		円	円	円	円	円	円	円	円	円
	25	8,900,000				8,900,000		8,900,000		
	26	8,000,000				8,000,000	8,586,000	8,314,000	8,586,000	
	27	20,000,000				20,000,000	1,068,000	27,246,000	1,069,264	
	28	9,680,000				9,680,000	1,309,000	35,617,000	1,309,674	
	29	6,000,000				6,000,000	2,550,000	39,067,000	2,557,885	
30	6,000,000				6,000,000	780,000	44,287,000	784,624		
元	6,000,000				6,000,000	30,471,000	49,816,000	30,471,991		
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>〔補助事業の成果及び評価〕 利用対象である各種団体に順調に活用されてきたが、新型コロナウイルスの影響で3月以降の利用はない。</p> <p>2月までの利用団体にアンケート等調査を行った結果、「新しくなって乗り心地がよくなった」「車内の清掃が行き届いている」等の声が挙がっており、多くの団体が「次回も利用したい」と好評である。</p> <p>このことから当事業により、円滑な社会福祉活動の一助として支援ができる環境を確保できたものと考え。</p> <p>〔地域住民への周知の実施状況〕 ①バス側面にステッカーを貼り、車内にも掲示 ②市ホームページに掲載 ③市広報誌に掲載</p>									
事業の改善措置及び今後の対応	無									
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無									

注：1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額(交付金・市町村費・その他・運用益・計)、基金処分額及び基金残額についても記載すること。

2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者期間の名称及び構成員等を記載すること。

事業評価書

補助事業名	教育、スポーツ及び文化に関する事業:小美玉市情報教育支援基金								
補助事業者名	小美玉市								
実施場所	小美玉市内小学校及び中学校								
補助事業の成果の目標	<p>当市の小中学校では、現在、PC教室等限られた教室においてコンピュータを使用した授業を行っており、使用できる台数も限られているため、児童生徒の習熟度にもばらつきがあるのが現状である。</p> <p>先般、優先的に整備すべきICT環境整備について「平成30年度以降の学校におけるICT環境の整備方針」が示された。当市でもその方針に基づき、小中学校のICT環境の整備を推進するため、コンピュータの増設等を行い、普通教室での活用や個別学習、グループごとの発表等協同学習等に活用し、ICT教育環境の向上を図るものである。</p> <p>【参考指標】</p> <p>◆ 児童・生徒数:3,858人 (R2.1.21現在)</p> <p>小川南小 454人、野田小 209人、上吉影小 111人、下吉影小 55人、竹原小 212人、羽鳥小 530人、堅倉小 294人、納場小 263人、玉里小 192人、玉里東小 37人、玉里北小 114人、小川南中 264人、小川北中 219人、美野里中 712人、玉里中 192人</p>								
補助事業の内容	情報機器の更新、新規整備、リース継続								
補助事業の始期及び終期	基金の造成:平成30年度から令和4年度 基金の処分:令和元年度から令和4年度								
事業費及び交付金額	基金造成額 (A)					基金処分額 (B)	基金残額 (A)-(B)	継続事業に要した額	
	年度	交付金	市町村費等	その他	運用益				計
		円	円	円	円	円	円	円	円
	30	60,004,000	0	0	0	60,004,000	0	60,004,000	0
1	60,000,000	0	0	0	60,000,000	40,521,000	79,483,000	44,852,095	
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>〔補助事業の成果及び評価〕</p> <p>各学校の教職員等にアンケートを実施したところ、15校全てから、ICT機器の充実は、児童生徒の学習への取り組みに効果的との回答があったため目標は達成したと判断する。</p> <p>〔地域住民への周知の実施状況〕</p> <p>1, 学校だよりに掲載し、保護者及び地区住民へ周知。 2, 市ホームページ等で掲示。</p>								
事業の改善措置及び今後の対応	無								
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無								

事業評価書

補助事業名	産業の振興に寄与する事業:小美玉市地域再生交流拠点施設維持管理運営等事業基金								
補助事業者名	小美玉市								
実施場所	小美玉市山野1628-44(空のえき「そ・ら・ら」)								
補助事業の成果の目標	<p>空のえき「そ・ら・ら」は、平成26年7月31日にオープンして5年5ヶ月が経過し、現在約281万人の来場者を迎えたところである。</p> <p>地場産品の販売、地場産品を味わえる施設、イベントの開催、屋内外広場を充実させ、地域経済の活性化につなげ、地域活動交流拠点としての環境の確保を整え、さらなる集客を図る。</p> <p>【参考指標】</p> <p>平成26年度 来場者数 476,400人 平成27年度 来場者数 534,000人 平成28年度 来場者数 477,300人 平成29年度 来場者数 480,300人 平成30年度 来場者数 514,400人</p>								
補助事業の内容	地域再生交流拠点施設の維持管理及び運営等								
補助事業の始期及び終期	基金の造成:平成30年度から令和7年度 基金の処分:令和元年度から令和8年度								
事業費及び交付金額	基金造成額 (A)					基金処分額 (B)	基金残額 (A)-(B)	継続事業に要した額	
	年度	交付金	市町村費等	その他	運用益				計
		円	円	円	円	円	円	円	円
	H30	50,000,000				50,000,000		50,000,000	
	R1	41,043,000				41,043,000	9,234,000	81,809,000	9,234,635
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>[補助事業の成果及び評価]</p> <p>昨年と比較した「そ・ら・ら」全体での売り上げは約5%の減収となっているが、年度末の新型コロナウイルスの影響が出始めたことが大きいと考えられる。</p> <p>その中でも来場者の満足度アンケートでは8割強の来場者が「普通～満足」や「再度来場したい」との回答を得られており、目標は達成できたと判断する。</p> <p>[地域住民への周知の実施状況]</p> <p>①毎月発行している「そ・ら・らNews」に掲示 ②市ホームページ及び「そ・ら・ら」ホームページに掲載</p>								
事業の改善措置及び今後の対応	無								
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無								

事業評価書

補助事業名	教育、スポーツ及び文化に関する事業:小美玉市教育活動支援基金									
補助事業者名	小美玉市									
実施場所	小美玉市内									
補助事業の成果の目標	<p>現在、小美玉市立小中学校では、部活動における各種大会や授業の一環としての自然教室等の各種教育活動における児童・生徒の移動手段として、その都度民間バスを借上げることにより、移動手段を確保しているところである。</p> <p>このような教育活動は、児童・生徒の豊かな心と個性・創造性を育む教育の推進及び地域の特色を活かした教育を展開するために必要としているものであり、当事業を行うことにより、児童・生徒が安定的かつ円滑に教育活動に参加できる環境の確保を図る。</p> <p>【参考指標】 平成26年度の上記バス借上げの延べ件数/延べ日数/利用人数: 延べ343件/延べ295日/4,388人</p>									
補助事業の内容	自然教室、音楽のつどい等の事業において児童・生徒の参加を必要とする事業に伴う自動車借上									
補助事業の始期及び終期	基金の造成:平成27年度から令和3年度 基金の処分:平成28年度から令和7年度									
事業費及び交付金額	基金造成額(A)					基金 処分類 (B)	基金 残額 (A)-(B)	継続事業 に要した額		
	年度	交付金	市町村 費等	その他	運用益				計	円
	27	30,000,000				30,000,000		30,000,000		
	28	0				0	4,680,000	25,320,000	4,681,260	
	29	0				0	4,040,000	21,280,000	4,040,855	
	30	0				0	4,764,000	16,516,000	4,764,537	
元	0				0	3,289,000	13,227,000	3,289,348		
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>〔補助事業の成果及び評価〕 各学校の教職員等にアンケートを実施したところ、15校全てから、バスを借上げることで児童・生徒が教育活動に参加できる環境が確保できているとの回答があったため目標は達成したと判断する。</p> <p>〔地域住民への周知の実施状況〕 ①学校だよりにより周知 ②市ホームページに掲載</p>									
事業の改善措置及び今後の対応	無									
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無									

事業評価書

補助事業名	交通施設:小美玉市道路整備基金(市道小10911号線道路改良事業)									
補助事業者名	小美玉市長									
実施場所	小美玉市上吉影地内外									
補助事業の成果の目標	<p>当路線は、上吉影、佐才、世楽の3地区と既設市道を結ぶ幹線道路である。 上記の既設市道沿いには、学校、文化施設等の公共施設や商業施設があるが、 上記の地区から行くには迂回するしかなく、当路線の整備により、これら施設への アクセス性を良くすることで、地域住民の生活環境の向上を図るものである。</p> <p>【参考指標】 対象地区(上吉影地区)人口/世帯数 :546人/204世帯 (佐才地区) 人口/世帯数 :634人/237世帯 (世楽地区) 人口/世帯数 :461人/216世帯 (平成30年4月1日現在)</p>									
補助事業の内容	道路改良工事 L=194.3m W=6.0m/12.5m									
補助事業の始期及び終期	基金の造成:平成23年度から平成30年度 基金の処分:平成24年度から令和元年度									
事業費及び交付金額	基金造成額(A)					基金 処分類 (B)	基金 残額 (A)-(B)	継続事業 に要した額		
	年度	交付金	市町村 費等	その他	運用益				計	
		円	円	円	円	円	円	円	円	円
	H23	134,000,000				134,000,000	0	134,000,000	0	
	H24	151,000,000				151,000,000	38,582,000	246,418,000	38,582,683	
	H25	122,000,000				122,000,000	173,446,000	194,972,000	173,446,625	
	H26	83,343,000				83,343,000	132,519,000	145,796,000	132,519,043	
	H27	89,021,000				89,021,000	45,303,000	189,514,000	45,304,449	
	H28	58,322,000				58,322,000	95,744,000	152,092,000	95,744,120	
	H29	43,176,000				43,176,000	85,266,000	110,002,000	85,266,000	
H30	20,000,000				20,000,000	50,263,000	79,739,000	50,263,200		
R1	0				0	79,739,000	0	85,228,000		
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>[補助事業の成果及び評価] 本工事が完了したことにより、供用を開始した。地元区長に対して意見を聴取したところ、買い物に出かけるときも、目的地まで時間をかけずスムーズに行けるようになったとのことで、地域住民の生活環境の向上を図られたと考える。</p> <p>[地域住民への周知の実施状況] 本事業が交付金を活用した事業である旨を、 ①地区回覧により周知。 ②工事期間中、工事看板に記載。 ③市ホームページに掲載</p>									
事業の改善措置及び今後の対応	無									
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無									

事業評価書

補助事業名	交通施設：市道小103号線川地取得及び補償				
補助事業者名	小美玉市長				
実施場所	小美玉市佐才地内				
補助事業の成果の目標	<p>当路線は、佐才地区の住民が上吉影小学校、小川北中学校、小川市街地へ向かう生活道路として利用されているとともに、県道上吉影岩間線と県道紅葉石岡線を結ぶ非常に重要な道路である。</p> <p>しかし、現道は片側だけの歩道整備であるため、特に上吉影小学校や小川北中学校への通学時における交通事故の危険性が高いことから、両側歩道に整備することにより、通学時の安全性を図る。</p> <p>【参考指標】対象地区（佐才地区）人口／世帯数：634人／237世帯 （平成30年4月1日現在）</p>				
補助事業の内容	用地買収 A=431.16㎡、物件補償 一式				
補助事業の始期及び終期	平成30年度				
事業費及び交付金		平成29年度	平成30年度	令和元年度	計
	事業費	円 0	円 44,849,387	円 0	円 44,849,387
	交付金額	円 0	円 39,500,000	円 0	円 39,500,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>[補助事業の成果及び評価] 本工事が完了したことにより、供用を開始した。地元区長に対し意見を聴取したところ、「歩行者の安全が確保された」などの意見があり、地元住民の生活環境の向上が図られたと考える。</p> <p>[地域住民への周知の実施状況] 本事業が交付金を活用した事業である旨を、 ①地区回覧により周知。 ②工事期間中、工事看板に記載。 ③市ホームページに掲載</p>				
事業の改善措置及び今後の対応	無				
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無				

注：1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額（交付金・市町村費等・その他

・運用益・計）、基金処分額及び基金残額についても記載すること。

2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。